

＼組合員・生産者の笑顔いっぱい♪／ 生協まつり、 盛り上りました！！

2025年10月4日(土) 取手ウェルネスプラザにて生協まつりを開催しました。50周年を記念してより多くの生産者と組合員が集えるようにと広い外部会場で開催し、42の生産者が集いました。

当日の来場者は375人（なんと約半数が組合員以外の方！）、生産者やお手伝い組合員・職員含めて約500人が参加するイベントとなりました。



じゃんけん大会では、生産者との勝負に勝った方が賞品をゲットして大盛り上がり！！
スタンプラリーでも生産者から提供のあった賞品の数々を手にして皆さん笑顔に(^^)/

それぞれのブースで交流の輪がひろがり、賑やかなお祭りとなりました！ご来場した皆さん、祭りを盛り上げ支えてくださった生産者やお手伝い組合員の皆さん、ありがとうございました！！

(組合員活動室 稲垣)



2025年10月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」in流星台プレイヤーク: 毎週木曜日 10~14時活動中です！(出入り自由) 開催日は常総生協ホームページ(イベント一覧)をご覧ください。

10/14(火)プラスチック部会
10/23(木)リアス昆布巻き講習会(10/17から変更です！)
10/25(土)臨時総代会

○提携・協同・連帯企画●

10/25・26(土・日)甲状腺検診@那須塩原
10/30(木)上映会「私は憎まない」@つくば
11/2(日)椋樹氏講演会「檻の中のライオン」@牛久
11/8(土)鈴木裕也氏講演会「東海第二原発を運転してはならない」@牛久

生協ホームページ

各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

Instagram

- ★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円



ガザの今を知る、10/30（木）上映会「私は憎まない」のご案内

2023年10月7日、ハマスがイスラエルへ大規模な攻撃を行い、イスラエルによる報復攻撃は今もなお続いている。戦争開始からもうすぐ2年。あらためてガザについて知り、パレスチナに暮らす人々のことを考えてみませんか。

（組合員活動室 稲垣）

日 に ち：10月 30日（木）

時 間：受付 13:00～
上 映 13:30～15:30

場 所：コリドイオ
つくば市民センター
3F大会議室
つくば市吾妻1-10-1
つくばセンタービル

参 加 費：無料
映画終了後、
おしゃべり会もあります



～悲劇を真の平和の実現のために～

3人の愛娘を殺されてもなお共存の可能性を信じ、ヒューマニティに基づき行動する
ガザ地区出身の医師、アブラエーシュ博士に迫るドキュメンタリー

「医療でイスラエルとパレスチナの分断に橋を架ける」 ガザ地区の貧困地域、ジャバリア難民キャンプ出身の医師で、パレスチナ人としてイスラエルの病院で働く初の医師となったイゼルディン・アブラエーシュ博士は産婦人科でイスラエル人とパレスチナ人両方の赤ちゃんの誕生に携わってきた。彼は、ガザからイスラエルの病院に通いながら、病院で命が平等なように、外の世界でも同じく人々は平等であるべきだと、分断に医療で橋を架けようとする。しかし2009年、両者の共存を誰よりも望んできた彼を悲劇が襲う。彼の自宅がイスラエル軍の戦車の砲撃を受け、3人の娘と姪が殺されたのだ。砲撃直後、博士の肉声をイスラエルのテレビ局が生放送し、彼の涙の叫びはイスラエル中に衝撃と共に伝わった。その翌日、博士は突然、テレビカメラの前で憎しみではなく、共存を語りだす。イスラエル政府に娘の死の責任を追求するも、決して復讐心や憎しみを持たない彼の赦しと和解の精神は、世界中の人々に感動を与え、“中東のガンジーやマンデラ”とも呼ばれる存在となる。しかし2023年10月7日のハマスのイスラエルへの攻撃、それ以降のガザへの攻撃を経て、彼の信念は再び試されることになる。

※ 子ども連れOK（託児はありません）／日本語字幕 主催：つくば・市民ネットワーク

（問合せ・事前申込先）

※ 会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

029-859-0264

※ 車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

または[こちらから](#)→

※ 難聴者対応ヒアリングループ席あり

（専用受信機の貸出あり、事前に申し込み要）

※ お申し込みがなくてもご参加いただけますが、

できれば事前にお申し込みをお願いします。



協力：常総生活協同組合



＼私の推し！コーナー♪♪／

いちうろこさんの、かまぼことちくわの想い出

それは、昨年の年末のこと。毎年、年末に常総生協で紅白のかまぼこを買う。昨年も、いちうろこさんのかまぼことちくわを注文し、のんびりと、届くのを待っていた。と、そこへ、生協から1本の電話が。なんと、かまぼこが、年末の配達に間に合わないかもしないと。衝撃！だって、もう、年末最後の商品の配送だから、今年は紅白かまぼこなしの、おせちになるのかー、と。（と、いうほど、おせち料理を作るわけではない・・・。それだから、紅白かまぼこがないのは、余計に寂しくなるのだ。）

つくばにもお店は増えたが、スーパーのかまぼこは生協のかまぼこに取って代わることはできない。添加物を添加しない、安心で安全で、味わい深いかまぼこ（！）は、他では手に入らないのだ。ガッカリ・・・。まー。そういう年もあるんだなー、仕方ないなーと、思っていたところ、ピンポーンと宅配便が届いた。

それは、いちうろこさんがわざわざクール便で送ってくださった紅白かまぼことちくわだつた。なんということだろう！！クール便代を考えたら、売上はマイナスなのではないか！！いや、どう考へてもマイナスだろ。私は恐縮した。と、同時に「なぜ、ここまでして？」と考えたときに、気づいた。

今回は「いちうろこ」特集



国内産のすけそうだらの無リン入り身を使用。石臼で丁寧に練り上げました。リテナ成形蒲鉾です。

168 冷  いちうろこ(静岡県・静岡市)
うろこちゃん(板蒲鉾)
すけそうだら(国内産)

150g 498円(税込538円)

⑩14日

いちうろこさんは、庶民がお正月用にと楽しみに注文した紅白かまぼこが、届かなくてガッカリ・・・、することがないよう、おもんぱかってくれたのだ。それは、本当に「かさこじぞう」に会ったような気持ちだった。

今年のお正月に食べた紅白かまぼこは、取っておきの味がした。いつも増して、みずみずしくて美味しかった。そして、私は、今後、生協の注文用紙にいちうろこさんのかまぼこやちくわが掲載された日には、必ず、必ず注文すると誓った。黒はんぺんも好きだ。桜エビの入ったやつも好きだ。いちうろこさんの、優しさが好きだ。みんなも買ってね！！

(監事 樋村(松田)ミカ)

↑今週配布10月5回カタログの6ページの特集をみてね♪

いろんな具材が入ったおでんセットもオススメです！

9/20ボーソー油脂さんの「石けん講習会」

9/20（土）ボーソー油脂の中野さん・丹後さんを講師に、組合員12名が参加しました。わかりやすい説明と実験、せっけんの成分を混ぜ合わせて活性化や不活性を見て頂いたり、粉せっけんの製造をすり鉢で再現して、粘土からサラサラにするものなど理科の実験教室のような驚きと発見が沢山体験できる興味深い講習会となりました。

参加者の感想

- 米ぬか粉せっけんができる様子を直接見られたのが良かったです。機械などを使わず、米ぬ



- 1 会社紹介
- 2 商品紹介
- 3 せっけんについて
- 4 米ぬか粉石けんについて
- 5 せっけんの性質
- 6 せっけんの使い方のポイント

(商品部 雑貨担当 石濱)

か脂肪酸とその他の材料をかき混ぜるだけで、発熱して粉石鹼になっていく様子が面白く、子供たちもとても喜んでいました。工程は混ぜる

だけという、ごく単純な作業なのですが、粉にするためには、30分もかかって混ぜていたので、ボーソーの担当者さんが大変そうでした。

普段から石けん洗剤を使っているので、使い方のポイント（予洗いをする、泡立てて使う、よくすすぐなど）は大体わかっていました。今回、勉強になったのは、衣類に石鹼力スを残さないために、クエン酸を使用するということです。クエン酸を柔軟剤のようにして使用すると効果的だと言うことなので、やってみたいと思いました。

家族が合成洗剤を使うと湿疹が出たりするので、石けん洗剤があつてよかったです。長く使っていくために、上手に使う方法を今後も探っていきたいと思います。（守谷市Nさん）



●こめ油および石けんが、米ぬかから出来ることは知りませんでした。粉せっけん、液体せっけんの違いも勉強になりました。（つくば市Tさん）

●粉石けんの使い方が分かり、ハードルが下がりました。酸素系漂白剤と一緒に使ってみようと思います。粉せっけんの特性もよく分かったので、使い分けもしてみます。（守谷市Kさん）

●洗濯の仕方がよくわかりました。きちんと泡立てていなかつたので。米ぬか粉石けん使ってみます。米油は、結構買ってますがボーソー油脂さんの商品とは知らなかつたです。参加してよかったです。（取手市Oさん）

●泡がとても重要で、水の硬度や液性によって、泡立ちが全然違うと言うことを実際に見せて頂きわかりやすかったです。米ぬか石けんが、米ぬかからとれた油のうち非可食部分を有効利用しているということも知る事ができ良かったです。貴重なお話しをどうもありがとうございました。（つくば市Mさん）

●せっけんの使い方の疑問点が色々解決できました。ありがとうございました。（守谷市Kさん）

●石けんの性質や正しい使い方を学び、改めて石けんの良さを認識しました。米ぬかが最後の最後まで全て無駄なく利用され、環境にも良いので、大いに利用したいと思いました。実験で粉石けんが作れて楽しい講義でした。（取手市Sさん）



臨時総代会のここがポイント！ 議案書を配布中

10/25（土）10:00～12:00（受付9:30～9:50）開催の臨時総代会の議案書を、同時配布していますので、ぜひ手にとってご覧ください。

今回の臨時総代会のポイントは以下の通りです。

- ①役員を決める制度の変更（選任制度→選挙制度）
- ②役員定員の下限の変更（現在：10～15名→提案：8～15名）
- ③役員（理事）の補充（1名）と役員退任慰労金について

①は2023年6月の通常総代会にて役員（理事・監事）の選出方法が変更されましたが、その際に反対意見も多く、実際運用してみて元の選挙制度に戻した方が良いとの声もありました。今年6月の総代会で意見交換、その後全組合員にアンケートをとって理事会でも話し合った結果（9月4回Newsletter参照）、今回の臨時総会での提案に至りました。

※詳しくは臨時総代会議案書3ページの【臨時総代会・開催にあたって（開催趣旨）】を参照。

②は役員の成り手不足から定員下限変更の提案を、③は7月に理事1名の退任があり、そのための理事補充と役員退任慰労金について提案します。

総代さん以外で臨時総代会の傍聴をご希望の方は、お電話0297-48-4911か、

問合せフォーム（右のQRコード）で→

前日10/24(金)までにご連絡ください。

（理事会事務局 稲垣）

